

令和 7 年度事業報告

(令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 3 1 日)

令和7年度 事業概況

令和7年度、国外では、令和4年2月に開始されたロシアによるウクライナ侵略が長期化するとともに、本年3月におけるイスラエル・米国によるイラン攻撃と、それを契機としたホルムズ海峡の封鎖を受けて、日本経済の先行きに対する不透明感が強まっている。日本は原油輸入の大半をホルムズ海峡に依存しており、事態の長期化が日本経済に与える悪影響が懸念されている。

また米国では、就任2年目に入ったトランプ政権が、中間選挙をにらみ自国第一主義の姿勢を一段と鮮明にし、その政策が円滑な経済活動の重石となるほか、中国の供給力強化が世界の需給バランスの歪みを広げる可能性も懸念されている。

一方国内に目を向けると、10月には国会の首班指名により高市早苗氏が就任し、日本初の女性総理が誕生した。我が国の経済は、米国の想定を超える関税政策の影響により金融政策や為替相場、輸出を中心に想定外の展開となった。物価も想定以上に上昇が加速したが、個人消費は賃金上昇や雇用拡大、低価格品シフト等により底堅く推移した。

また令和8年度税制改正大綱において、自動車税環境性能割が廃止されたことは大きな前進となったが、他方、保有課税の設計等に係る税制改正議論は、令和9年度税制改正に先送りされた。

自動車産業においては、年度当初は一昨年発生した一部メーカーによる認証不正問題の反動により販売台数が増加したが、賃上げを上回る物価の上昇で、生活必需品である米などで高値が続き、ユーザーの生活防衛意識の高まりも影響してか令和7年度としては全国で前年度対比3.5%減の2,867,595台と4年ぶりに前年度を下回った。長野県においても、登録車の新車販売台数が48,247台と前年度対比4.8%減という状況になった。

このような諸情勢の中、令和7年度のリサイクルセンターの運営については、経常利益をプラスに転じるため、組合員社の使用済車計画入庫台数を、登録車と軽自動車の割合を各50%を前提としての損益分岐台数である5,000台に設定し、引き続き組合員社はもちろん、地元の整備工場等をはじめ、入札、オートオークション等を通じ使用済自動車及び使用済相当車の買取りを実施して入庫促進を図り、今期の使用済自動車等の入庫総台数は4,007台と計画入庫台数には達しなかったが前年度対比473台増の113.4%となり、更に原材料単価も10月頃から対前年度比100%超を継続していることから、経常利益は四年ぶりに黒字に転換することができた。

いずれにしても、リサイクルセンターの収益は、原材料単価の影響は受けるものの、使用済自動車等の入庫台数確保が健全経営のための生命線であることから、組合員社からの買取制度を中心に入札やオートオークション等を通じて入庫台数確保に努めるとともに、引き続き資源物の分別細分化等による付加価値生産比率の向上、相場変動に対応した販路取引先の選定などに配意して事業運営に取り組んでいくことが重要になっている。

なお、令和7年度事業実績の概況は、下記のとおりである。

	本年度	前年度	前年度比
○ 使用済自動車入庫台数	4,007台	3,534台	113.4%
○ 処理台数	3,959台	3,497台	113.2%
○ 事業収入額	388百万円	295百万円	131.3%
○ 経常利益（税引後）	22百万円	△55百万円	

1 事業実施状況

* 在庫台数 143 台

○ 参 考	フ ロ ン	装 着 率	98.7 %
	エアバッグ	装 着 率	96.5 %

2 事業売上高状況

	当年度実績 (円)	構成比	前年度実績 (円)	伸長率
処理手数料収入	12,402,610	3.2%	9,599,849	129.2%
原 材 料 収 入	243,899,955	62.8%	175,771,946	138.8%
部 品 収 入	127,453,403	32.8%	101,721,808	125.3%
輸出自動車販売収入	4,586,305	1.2%	8,531,143	53.8%
その他販売収入	0	0.0%	120,000	0.0%
合 計	388,342,273	100%	295,744,746	131.3%

	当年度実績 (円)	構成比	前年度実績 (円)	伸長率
廃タイヤ類	1,389,660	83.4%	1,334,370	104.1%
そ の 他	277,100	16.6%	218,400	126.9%
合 計	1,666,760	100%	1,552,770	107.3%

3 収支状況

		予 算 (円)	当年度実績 (円)	達成率	前年度実績 (円)	伸長率
収 入	事 業 収 入	440,026,000	389,106,056	88.4%	296,162,027	131.4%
	賦 課 金 収 入	300,000	300,000	100.0%	310,000	96.8%
	事 業 外 収 入	10,164,000	14,347,463	141.2%	7,876,424	182.2%
	収入合計	450,490,000	403,753,519	89.6%	304,348,451	132.7%
支 出	事 業 費	419,758,000	356,052,847	84.8%	331,420,685	107.4%
	管 理 費	24,632,000	24,525,825	99.6%	26,696,670	91.9%
	事 業 外 支 出	100,000	309,937	309.9%	1,642,500	18.9%
	支 出 合 計	444,490,000	380,888,609	85.7%	359,759,855	105.9%
経 常 利 益 (税 引 前)		6,000,000	22,864,910	381.1%	△ 55,411,404	

4 直前3事業年度の財産及び損益の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	当 年 度
資 産 合 計	1,408,552,639	1,353,001,167	1,278,307,564	1,316,408,328
純 資 産 合 計	1,362,055,000	1,305,966,364	1,249,290,088	1,271,039,079
事 業 収 益 合 計	△ 23,141,421	△ 32,522,367	△ 35,258,658	33,053,209
当期純利益合計	△ 47,679,803	△ 55,893,236	△ 55,899,904	42,376,410

5 設備投資の状況

なし

Ⅱ 運営組織の状況に関する事項

1、総会の開催状況

(1) 通常総会の開催

- ① 開催日時 令和7年7月31日 16時00分～17時00分
 - ② 開催場所 ホテルメトロポリタン長野 会議室
 - ③ 出席者数 30名(内 委任状8名)
 - ④ 重要な事項の議決状況
 - 第1号議案 令和6年度事業報告書の承認の件 原案通り可決承認
 - 第2号議案 令和6年度決算報告書並びに損失金処理(案)承認の件 原案通り可決承認
 - 第3号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件 原案通り可決決定
 - 第4号議案 組合役員の任期満了に伴う役員の選出の件 適正に選出
 - 第5号議案 その他 なし
- 報告事項 (1) 令和7年度使用済自動車の入庫台数の設定について
(2) 輸出事業の現況について
(3) 組合員代表者の交代等について
(4) 組合員の脱退について

2、理事会の開催状況

(1) 第1回理事会

- ① 開催日時 令和7年7月 書面理事会
 - ② 出席者数 理事 11名 監事 3名
 - ③ 重要な事項の議決状況
 - 第1号議案 令和6年度事業報告の承認の件
 - 第2号議案 令和6年度収支決算書並びに損失金処分(案)の承認の件
 - 第3号議案 令和7年度事業計画書(案)及び収支予算(案)の承認の件
 - 第4号議案 令和7年度組合員別使用済自動車入庫計画台数の設定の件
 - 第5号議案 組合役員の任期満了に伴う役員の選出方法について
 - 第6号議案 通常総会日程について
 - 第7号議案 嘱託職員給与規定の改正(案)について
- 報告事項 (1) 輸出事業の現況について
(2) 組合員代表者の交代等について
(3) 組合員の脱退について

(2) 第2回理事会

- ① 開催日時 令和7年7月31日 17時00分～17時10分
- ② 開催場所 ホテルメトロポリタン長野 会議室
- ③ 出席者数 理事 12名 監事 3名
- ④ 重要な事項の議決状況
 - 議案 理事長(代表理事)及び副理事長、専務理事の選任について

3、委員会等の開催状況

(1) 第1回 委員会の開催

- ① 開催日時 令和7年6月19日 12時45分～
- ② 報 告
 - ・令和6年度収支概要報告
 - ・令和6年度事業状況(総括)について
 - ・令和6年度使用済(相当含)自動車買取制度実績について
- ③ 議 案
 - ・令和7年度事業計画について
 - ・令和7年度使用済(相当含)自動車計画在庫台数設定について
 - ・その他
 - ① 買取価格テーブル一部変更について
 - ② 輸出事業の現況について
- ④ 討議事項
 - ・使用済(相当含)自動車年間在庫5,000台達成に向けて
- ⑤ そ の 他
 - ・送付資料のペーパーレス化について

(2) 第2回 委員会の開催

- ① 開催日時 令和7年12月8日 12時45分～
- ② 議 題
 - ・令和7年度上半期収支報告について
 - ・令和7年度上半期事業状況について
 - ・令和7年度上半期使用済(相当含)自動車買取制度実績について
 - ・使用済自動車等の在庫計画達成以降の超過台数に対する価格加算について
- ③ 討議事項
 - ・使用済自動車(相当車含)下半期2,500第達成に向けた取り組みについて
- ④ そ の 他
 - ・買取車在庫時の確実な移転登録について
 - ・資源回収インセンティブ制度について
 - ・適正解体と原材料回収への取り組み
 - ・部品販売の取り組み状況

4、役員に関する事項

(1) 役員の氏名及び職制上の地位及び兼務役員についての重要な事実

職制上の地位	氏 名	兼務役員についての重要な事実
代表理事(理事長)	宇都宮 進 一	長野トヨタ自動車(株) 代表取締役会長兼社長
副理事長	仁 科 丈 彦	(株)ホンダカーズしなの 代表取締役副代表
専務理事	遠 藤 丈 夫	事務局 専務理事
理 事	水 野 右	長野日野自動車(株) 代表取締役社長
理 事	日 高 雅 之	NTPトヨタ信州(株) 代表取締役社長
理 事	鈴 木 彰 人	(株)スズキ自販長野 代表取締役社長
理 事	長 澤 拓 真	松本日産自動車(株) 代表取締役社長
理 事	金 子 昌 弘	(株)長野ダイハツモータース 代表取締役社長

理 事	縣 幹 雄	(株)甲信マツダ 代表取締役社長
理 事	中 村 隆 一	宇都宮商会(株) 代表取締役社長
監 事	関 本 一 男	長野三菱自動車販売(株) 代表取締役社長
監 事	柴 田 洋 忠	南信スバル(株) 代表取締役社長
監 事	小 澤 隆	小澤隆税理士事務所 税理士

(2) 辞任した役員の氏名及び退任月日

理 事	的 場 智 英	令和 7 年 7 月 31 日
理 事	中 畑 透	令和 7 年 7 月 31 日
理 事	東 澤 勝 俊	令和 8 年 4 月 1 日
理 事	富 田 信	令和 8 年 4 月 1 日
理 事	出 口 浩	令和 8 年 5 月 26 日

5、組合員数及び出資口数の増減

(出資 1 口の金額 100,000 円)

	令和 7 年 5 月末	増 加	減 少	令和 8 年 5 月末
組合員数	30 名	0 名	1 名	29 名
出資口数	1,105 口	0 口	0 口	1,105 口
出資総額	110,500,000 円	0 円	0 円	110,500,000 円

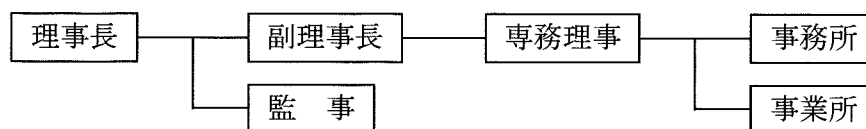
6、職員の状況及び業務運営組織

(1) 職員の状況

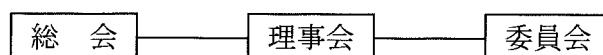
	令和 7 年 5 月末	増 加	減 少	令和 8 年 5 月末
人 数	24 名	1 名	3 名	22 名
平均勤続年数	12.10 年	—	—	13.07 年

(2) 組織と決議機関

① 組織



② 決議機関



(諮問機関：一般社団法人長野県自動車販売店協会 理事会)

(3) 組合と協力関係にある組合員が構成する組織の概要

一般社団法人長野県自動車販売店協会	会員数	27 社
一般社団法人日本自動車販売協会連合会長長野県支部	会員数	33 社 (準会員を含む)

7、組合運営組織の状況に関する事項

《一般事項》

(1) 届出事項

- ① 令和 7 年 7 月 31 日 税務申告書提出（長野税務署、長野地方事務所他）
- ② 令和 7 年 9 月 1 日 決算関係書類及び役員変更届提出
（長野県長野地域振興局、長野中央会）

(2) 変更登記事項

- ① 令和 7 年 9 月 4 日 出資金変更登記 （長野地方法務局）

Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

特になし